



第64回国民体育大会バスケットボール競技会



開催場所：新潟市亀田総合体育館
 試合区分：少年女子 準々決勝
 開催期日：2009年10月3日(土)
 開始時間：15:45

GAME No. 1003G4

主審：佐藤 誠
 副審：山田 智子

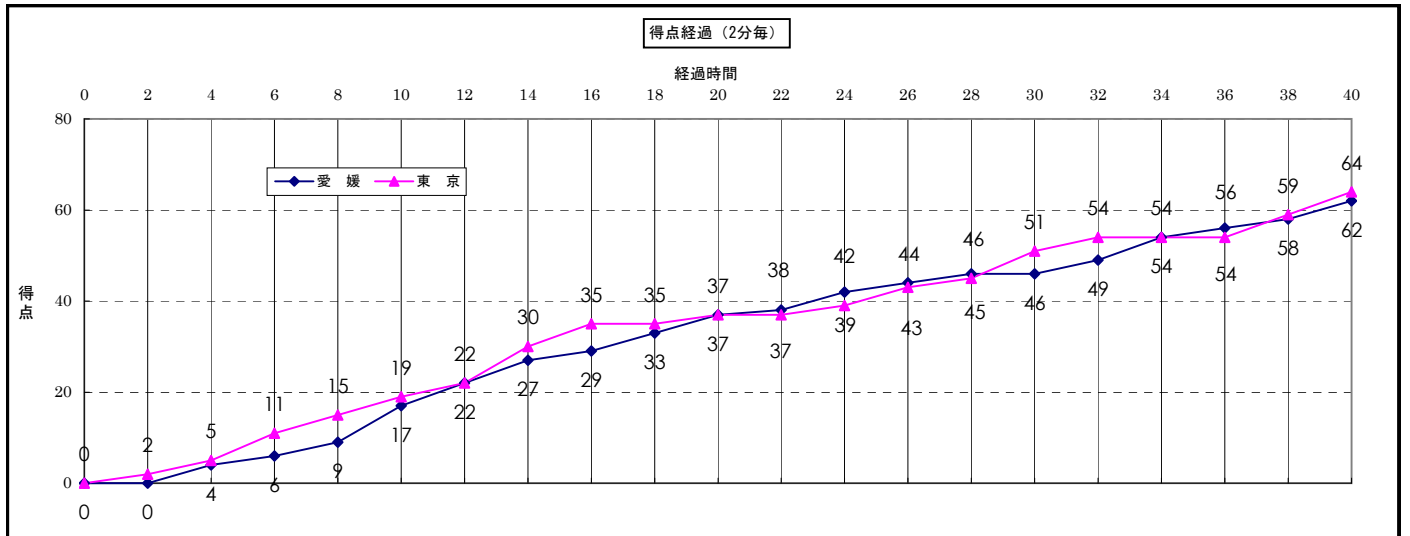
Team A	●	17 -1st- 19 20 -2nd- 18 9 -3rd- 14 16 -4th- 13	○	Team B
愛媛	62		64	東京

TEAM A		愛媛					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		伊藤 瑛里	-	-	-	-	-
5	*	倉瀬 美樹	10	1	2	3	5
6	*	苗田 未来	16	1	6	1	2
7	*	大森 彩乃	14	2	4	0	3
8		山本 有茄	-	-	-	-	-
9		鈴木 菜央	-	-	-	-	-
10		近藤 楓	2	0	1	0	0
11		武村 栞	-	-	-	-	-
12		滝川 未来	-	-	-	-	-
13		小澤 美咲	-	-	-	-	-
14	*	近平 奈緒子	5	1	1	0	4
15	*	村上 直子	15	1	5	2	1
Coach		一色 建志					0
TOTAL			62	6	19	6	15

TEAM B		東京					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	金子 実由紀	17	5	1	0	1
5	*	山本 千夏	11	2	2	1	3
6	*	篠原 恵	25	0	11	3	0
7		丸山 菜摘	-	-	-	-	-
8		星野 彩夏	0	0	0	0	0
9		大滝 知子	-	-	-	-	-
10		佐藤 茜	-	-	-	-	-
11		張 静	-	-	-	-	-
12		藤木 茜	-	-	-	-	-
13	*	石原 愛子	7	0	3	1	3
14	*	森 木乃美	2	0	1	0	3
15		根岸 夢	2	0	1	0	0
Coach		下坂 須美子					0
TOTAL			64	7	19	5	10

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	9:40	16:18	24:16	-		

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	-	-	29:35	39:05		



ゲームレポート

* 得点は、(Aチームの得点) - (Bチームの得点) で表記しています。

1Q, 両チームともディフェンスはハーフコートマンツーマンでスタートさせる。序盤、愛媛は連続でファールをし、上手くリズムを作れない。東京#6 篠原のポストプレーを中心に着実に得点を重ねていく。中盤、愛媛は、#6苗田のバスケットカウントで流れをつかみ、#15村上、#7大森の連続3Pで点差を詰めて、17-19で1Qを終了する。

2Q, 序盤、愛媛の#14近平が3Pを決めれば、直後に東京の#5山本、#4金子が連続して3Pを決めるなど、一進一退の攻防を展開する。中盤、東京#13石原のポストプレー、#4金子の3Pで連続して得点し、点差が6点差になったところで愛媛がタイムアウト。このタイムアウトが功を奏し、愛媛の#5倉瀬、#6苗田のドライブで得点。その後、愛媛はディフェンスをオールコートマンツーマンに変え、激しいディフェンスで相手のミスを誘い、#14近平のシュートで逆転に成功。東京も残り30秒で#6篠原がシュートを決めて同点にし、37-37で2Qを終了する。

3Q, 序盤、愛媛は#15村上のドライブイン、#5倉瀬のポストプレーで攻撃のリズムを作る。3点差がついたところで東京がタイムアウト。このタイムアウトで流れが変わり、#6篠原のリバウンドシュート、#4金子のジャンプシュートなどでついに逆転。終了間際も東京の#6篠原のブザービートで得点し、46-51で3Qを終了する。

4Q, 東京は#6篠原のポストプレーで得点を加える。対する愛媛は序盤で#5倉瀬の3Pが入ったことで流れをつかみ、#7大森の3P、#6苗田のドライブシュートで再び逆転する。その後、東京は#4金子の3P、愛媛は#15村上のドライブシュートなどで点数を取り合い、東京が4点リードしたところで、愛媛がタイムアウト。愛媛は終了間際に#10近藤のリバウンドで2点差に詰め、驚異的な粘りを見せるが、あと一歩及ばず、東京が接戦を制した。

記載責任者 難波 孝芳 (所属) 新潟県バスケットボール協会